



六桜花



令和4年度 第11号

初島小学校 学校通信
令和4年10月18日

児童会役員選挙



後期児童会役員選挙の立会い演説会と投票が無事済み
ました。今回、会長候補に3名、副会長候補に3名、書記
候補に4名が立候補しました。何よりも、児童会役員に
なってみようという勇気と挑戦に10名もの児童が名を連
ねたことが素晴らしいことだと思います。演説の内容から
少し掲載したいと思います。 選挙管理委員の皆さん、ご苦労様でした→



・なぜ私が立候補したかという、自分の意見を人に伝えたりするのが苦手だから
です。高学年になってから6年生や色々な先生方と関わるようになりました。今回
立候補した理由は、そんな自分をもっと変えたいと思ったからです。

なるほど、客観的に自分を見ることができていて、自分を変えたいという前向き
な気持ちが伝わってきます。そこがとても素敵だと思いました。

・皆さんは「恕(じょ)」という言葉を知っていま

すか。「恕」は昔の中国の言葉で「思いやり」という意味があります。私は、この初島小学
校を恕があふれる学校にしたいと思います。これまで2回役員を務め「初小大好きプロジ
ェクト」や「廊下を歩こうプロジェクト」を立ち上げ、みんなが過ごしやすい学校を目指
しました。今度は、この初島小学校を居心地の良い学校にしたいと思います。「おはよう。
」「大丈夫?」「手伝おうか。」「一緒にしよう。」自分が困っているときに言ってもらいたい
言葉を考えて、恕にあふれた学校にしていきたいと思います。6年生最後の半年間、もっ
と恕、思いやりにあふれた学校にして卒業したいと思います。

初小や児童の皆さんへの熱い思いや愛が伝わってきます。76人の児童はみんな仲良く生
活しているけれど、もっと良い学校をと上を目指している気持ちが伝わってきます。

新役員のみなさん、今まで先輩や自分たちが作ってきた初小を基に、新たな初島小学校
を創り上げていってください。活躍を期待して応援しています!



新役員のみなさん

ぼくらの初島歴史にドキリプロジェクト ①

6年生は、総合的な学習の時間に「初島はどんな歴史をたどって
「今」があるのだろうか」という内容について聞き取り調査をした
り文献を頼りに調べたりする学習を進めています。9月26日には
地元の岩田かめのさんの空襲を体験されたお話を聞かせていただき
ました。この平和な初島に爆弾が落とされたこと、戦争の怖さ、身
内の方が無くなった悲しみ、「命」は「点」ではなく「線」だと言
うこと、自分たちが語り継いでいかなければならないこと、「これから」
を創っていく大切さ・・・。たくさんの思いを持つことができました。



スマホ・ケータイ人権教室 (ケータイではなくケータイだそうです)

10月4日、4・5・6年生はNTTドコモと和歌山地方法務局の
の方々によるスマホ・ケータイ人権教室を行いました。携帯電話やス
マートフォンを使用する際の危険性やトラブルを未然に防ぐための
知識や心構え、それらを介したいじめを未然に防ぐためにどうすれ
ばよいか、また、いじめにあった場合やトラブルに巻き込まれそ
うになったときの相談窓口について学習しました。

メールなどでメッセージを送るときは、気持ちが伝わりにくいの
で読み返して相手を傷つけないよう気を配りたい。個人情報の大切
さがわかった。スマホを正しく使うために家族とルールを決めたい。学力に影響が出ないように使う。などの感想をもつ
ことができました。



初小の子どもたち



県より出前授業「柿の学習」(5年)



「こうやったらできるよ」(パソコンクラブ)



青年団による獅子舞と太鼓で伝統文化に触れました。みんな大喜びでした。



ぞうさんでジャンケン(1年)



静かに読書(2年)



黙々と教室の掃除(3年)



辞書の付箋(調べた語句)の数がすごい(4年)